

2014年1月29日

各 位

会 社 名 ソニー株式会社
代 表 者 名 代表執行役 平井 一夫
(コード番号 6758 東証 第1部)
問 合 せ 先 IR 担当 VP 橋谷 義典
(TEL: 03-6748-2111(代表))

「山形テクノロジーセンターを新設し、CMOS イメージセンサーの生産能力を増強」

本日、ソニー株式会社は上記の発表を行いました。

詳細は、別添プレスリリースをご参照ください。

以 上

山形テクノロジーセンターを新設し、CMOS イメージセンサーの生産能力を増強

ソニー株式会社(以下、ソニー)は、2014 年 1 月 29 日発表のルネサス エレクトロニクス株式会社(以下、ルネサス)との正式契約に基づき譲り受けることを予定している、ルネサス山形セミコンダクタ株式会社(以下、ルネサス山形)が所有する鶴岡工場の半導体関連資産を活用し、2014 年 3 月 31 日にソニーセミコンダクタ株式会社(以下、SCK)山形テクノロジーセンター(以下、山形テック)を設立します。

SCK 山形テックは、CMOS イメージセンサーの新たな生産拠点として設立され、ソニーは、イメージセンサーの生産能力増強のための設備投資を 2014 年度上期から 2015 年度下期にかけて行います。^{※1}これは、イメージセンサーの総生産能力を現在の約 60,000 枚/月から約 75,000 枚/月に増強する中長期的な施策の一環です。^{※2}

この設備投資は、ルネサス山形から取得予定の半導体製造設備の一部を CMOS イメージセンサーの製造設備に改造するため、及び山形テックにおいて CMOS イメージセンサーの新規製造設備を増強するための投資です。山形テックでは、主に積層型 CMOS イメージセンサー^{※3}のフォトダイオードや配線工程などの製造を行います。

積層型 CMOS イメージセンサーは、高画質化と高機能化、小型化を実現できるため、スマートフォンやタブレットなど拡大するモバイル機器市場において、今後さらなる需要増が見込まれています。

ソニーは、鹿児島テクノロジーセンター、熊本テクノロジーセンター、長崎テクノロジーセンターに続く、イメージセンサーのウェーハ工程の生産拠点として山形テックを設立し、積層型 CMOS イメージセンサーなどの供給体制を強化することで、イメージセンサー事業のリーディングポジションをさらに強固なものとして、今後も業界を牽引していきます。

また、コア事業と位置づけているイメージング関連及びモバイル事業において、圧倒的な差異化を実現する積層型 CMOS イメージセンサーなどを幅広い製品に展開することで、エレクトロニクス事業の強化を加速させていきます。

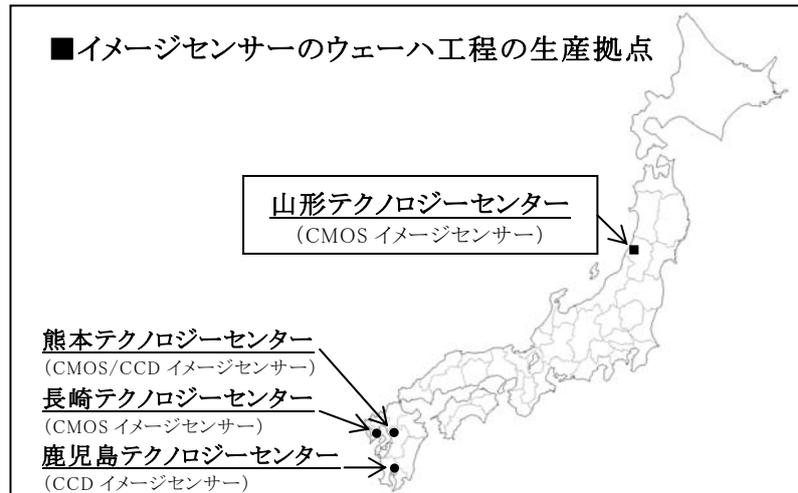
なお、今回の投資の総額は約 350 億円を見込んでおり、内訳は、(i)2013 年度実施予定の鶴岡工場の資産取得金額 約 75 億円及び(ii)2014~2015 年度に実施予定の設備投資 約 275 億円です。

2013 年度の通期連結業績見通しについては、上記(i)の鶴岡工場の資産取得及びその他の要因の影響も含めて、現在精査中です。上記(i)の詳細につきましては、2014 年 1 月 29 日にソニーとルネサスが発表した「半導体製造施設および設備等の譲渡に関する契約締結のお知らせ」をご参照下さい。
<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/News/Press/201401/14-0129/>

※1 山形テックの設立及び関連する設備投資は、SCK による鶴岡工場の資産取得が完了することを前提としています。

※2 総生産能力(300mm ウェーハ枚数ベース)の算出は、一部の製造工程の他社委託分を含めており、また、鹿児島テクノロジーセンター及び長崎テクノロジーセンターの 200mm ウェーハラインの生産能力分を 300mm ウェーハベースで換算しています。

※3 裏面照射型 CMOS イメージセンサーの支持基板の代わりに信号処理回路が形成されたチップを用い、その上に裏面照射型画素が形成された画素部分を重ね合わせた、積層構造の CMOS イメージセンサーです。



【ソニーセミコンダクタ株式会社 山形テクノロジーセンターの概要】

所在地	山形県鶴岡市宝田1丁目11番73号
設立	2014年3月31日(予定)
敷地面積	95,857 m ²
延床面積	88,122 m ²
量産開始予定	2015年4月(CMOS イメージセンサー)

※設立当初は、CMOS イメージセンサーの試作に加えて、ソニーとルネサスが合意した一定期間、ルネサスからシステム LSI などの生産受託を行います。

【投資の概要】

投資目的	CMOS イメージセンサーの需要拡大に対応するための生産能力増強
投資場所	山形県鶴岡市宝田1丁目11番73号
投資内容	<ul style="list-style-type: none"> ルネサス山形所有の鶴岡工場の資産取得 ルネサス山形から取得予定の半導体製造設備の一部を CMOS イメージセンサーの製造設備に改造 CMOS イメージセンサーの新規製造設備の増強
投資金額	約 350 億円(見込額)
	内訳： (i) 2013 年度実施予定の鶴岡工場の資産取得金額 約 75 億円 (ii) 2014～2015 年度実施予定の設備投資 約 275 億円

【参考】【ソニーセミコンダクタ株式会社の概要】

本社	熊本県菊池郡菊陽町大字原水 4000 番地 1
設立	2001 年 4 月 1 日
代表者	代表取締役社長 久留巢 敏郎(くるす としろう)
資本金	242.5 億円(ソニー株 100%出資)
生産拠点	鹿児島、大分、長崎、熊本、白石蔵王(宮城)、東浦(愛知)、根上(石川) (2014 年 1 月現在)
従業員数	約 7,000 名(2013 年 4 月現在、派遣社員を含む)
事業内容	半導体の開発設計、製造など